

平成 23 年度 「マンション相談員等の CPD 研修」 セミナー
～マンションのより長寿命化と再生を求めて～
第 5 回

CPD 対象事業
相談員の方には受付で
今年度用の CPD カード
をお渡しします。

『マンションのバリアフリー改修の実例』

マンション管理の相談を担当する専門家向けに企画しましたが、一般の管理組合の方も歓迎致します。
是非ご参加をお待ちいたしております。

講 師：日本総合住生活株式会社 首都圏事業本部

リニューアル事業部 矢崎 正幸氏

日 時：平成 23 年 12 月 2 日（金）18 時 30 分～20 時 30 分（受付 18 時）

会 場：かながわ県民センター 402 号室

横浜市神奈川鶴屋町 2-24-2 TEL045-312-1121 横浜駅西口 徒歩 5 分（地図裏面）

参加費：1,000 円(資料代)

主 催：NPO かながわマンション管理組合ネットワーク

NPO 法人日本住宅管理組合協議会神奈川県支部

神奈川県下マンション管理アドバイザー等 CPD 委員会

協 働：(般社)神奈川県マンション管理士会・(般社)首都圏マンション管理士会神奈川支部

NPO 建物ドクターズ横浜

後 援：神奈川県・横浜市・(社)かながわ住まい・まちづくり協会

マンションの寿命を延ばし、住みやすい環境をつくることは、これからのマンションを考える上で、大切なポイントです。とりわけ、高経年マンションは、高齢者も増え、マンションの共用部分、専用部分の安全、安心のレベルを上げることが求められます。例えば、中層住宅では、エネパーターが設置されていませんが、一部マンションでは、階段室にエレベーターを取り付ける改修が見られます。

また、玄関部分を改修して、車いすが利用できるようにスロープ化するなどの事例も多くみられます。広場など外構部分にカラーデザインを取り入れ、視覚的に歩きやすくするなどの試みもあります。

幅の狭い階段室に、引っ越し等の際に着脱可能な手すりを設置した団地もあります。今回は、長年にわたり集合住宅の管理、改修業務の経験の深い日本総合住生活(株)に各地のバリアフリー改修の事例を紹介して頂き、あわせて、技術的なアドバイスも提供して頂きます。

申込方法：FAX 又はメールで神管ネット事務局までお申し込みください。

先着順、定員(70 名)次第締め切り。

氏名・住所・電話 所属組織名または管理組合名・参加人数を記入して下さい。

★NPO かながわマンション管理組合ネットワーク（神管ネット）事務局

電話/FAX：046-824-8133

E-mail：info@jinkan-net.com

参加申込書

第 5 回マンション管理 CPD 研修セミナー（12 月 2 日）

FAX(046-824-8133)して下さい。

氏名

所属組織名

参加人員数

人

管理組合名

住所 〒

電話番号

E-mail（なるべく大きな字で記入下さい）

@

かながわ県民センター 402号室

